

九州大学演習林における伐採量・収入額の推移

椎原, 康喜

中野, 珠美
九州大学農学部附属演習林研究部技術室

久保田, 勝義
九州大学農学部附属演習林研究部技術室

中井, 武司
九州大学農学部附属演習林研究部技術室

他

<https://doi.org/10.15017/14862>

出版情報 : 九州大学農学部演習林報告. 86, pp.149-178, 2005-03-27. 九州大学農学部附属演習林
バージョン :
権利関係 :

資料

九州大学演習林における伐採量・収入額の推移*

椎葉 康喜**・中野 珠美**・久保田勝義**・中井 武司**
・高橋 進**・井上 一信**・井上 幸子**・鍛冶 清弘**
・長 慶一郎**・小川 滋***

抄 録

九州大学演習林は、大学財産林として出発し、その伐採などによる収入を大学の設備拡充等に充当しつつ、一方では、森林フィールドを教育研究の場として整備していくという二つの面を持って推移してきた。本資料は、これらの問題を検討する資料として、1935年（昭和10年）からの九州大学演習林の学事年報をもとに、伐採量と収入額の推移を整理したものである。九州大学演習林が迎ってきた伐採量と収入額の推移は、森林・林業を取り巻く社会情勢の変遷、あるいは演習林における森林整備・管理の推移などを検討する資料となると考えられる。

キーワード：九大演習林，学事年報，伐採量，収入額

*SHIBA, Y., NAKANO, T., KUBOTA, K, NAKAI, T., TAKAHASHI, S., INOUE, K., INOUE, S., KAJI, K., CHOU, K and OGAWA, S. : Transition of cutting volume and amount of total receipts on The Kyushu University Forests.

**九州大学農学部附属演習林 研究部技術室
Technical office of Research Division of The Kyushu University Forests,
Sasaguri, Fukuoka, 811-2415

***九州大学大学院農学研究院 森林資源科学部門
Department of Forest and Forest Products Sciences, Faculty of Agriculture,
The Kyushu University, Sasaguri, Fukuoka, 811-2415*

1. はじめに

大正元年（1912年）の権太演習林創設に始まる九州大学演習林における活動は、基本的に「経営・収入事業」と「研究・教育」との競合の歴史であるといっても過言ではない。九州大学演習林は、その伐採などによる収入を大学の設備拡充等に充当するとともに、森林フィールドを教育研究の場として利用整備していくという二つの面を持って森林管理・整備が行われてきた。戦前では、もっぱら権太演習林の収入で九州大学の設備整備が行われ、戦後は、国立学校における全国の演習林収入に対する応分の貢献として、演習林の森林資源は伐採された。この収入部局としての性格は、現在も文部科学省等の認識においても続いている。この中であって、林学・林産学教育研究の森林としての整備は、当初より営々と続けられたが、実際には、森林経営管理事業と教育研究との競合なかで苦しみながら、最近になって大学演習林を「大型野外実験施設」と定義し、教育研究組織としての充実が図られてきた。

基本的には、演習林の業務は10年ごとに管理計画を編成し、5年の中間検定が実施されている。この計画の内容は、森林の林業的管理から、次第に教育研究を中心とした管理計画へとシフトし、教育研究と森林管理の一体化が目指されてきた。この経緯は、10年単位の管理計画の名称が「施業案」（大正11年、1922年）に始まり、「経営案」（昭和29年、1954年）、そして、昭和61年（1986年）からは、「森林管理計画」へと変遷してきたことから窺える。

本資料は、九州大学演習林の伐採量・収入額の推移を1935年（昭和10年）以来の学事年報をもとに作成した。九州大学演習林が迎ってきた伐採量・収入額の推移をみることにより、森林・林業を取り巻く社会的状況の変遷、監督官庁であった文部省の大学演習林への指導、大学当局、あるいは演習林の森林管理に対する考えなどを検討する基礎資料となると考えられる。本資料は、まだ十分に整理されたものではないが、今後、このような資料の整備を進めていく計画である。

2. 資料と整理方法

平成14年（2002年）に九州大学演習林の90周年記念事業の一環として、90年史を発行することとした。その際に、九州大学創設以来の伐採量推移を調査することになり、資料の収集を行った。この資料の基礎となったのは、九州大学演習林福岡演習林書類庫（本館2階）に、1935年（昭和10年）以来ほぼ原型のまま保管されていた「学事年報」である。写真-1に学事年報の冊子を示す。また、表-1に昭和10年度の南鮮演習林の学事年報の記載内容の一部を示す。なお、1945年（昭和20年終戦年）の学事年報のみが作成されていないため資料としては、欠落している。

この資料をもとに、各演習林における各年度（4月から翌年の3月）を1年として、年伐採量（材積）、年収入額を用途別伐採項目（用材、薪材、製炭材、枕木など）に整理して集計した。

これらの結果について、各演習林における用途別項目の年伐採量（材積）、年収入額を表-2（権太演習林）、表-3（北鮮演習林）、表-4（南鮮演習林）、表-5（台湾演習

林), 表-6 (粕屋演習林・福岡演習林), 表-7 (早良演習林・早良実習場), 表-8 (宮崎演習林), 表-9 (北海道演習林) に示す。ここで, 各演習林の名称は, 開設当時の名称と新名称を, 併記している。なお, 本資料では, 学事年報をもとに集計しているので, 「伐採面積」が記載されていない年次は, 集計表では, 空欄となっている。伐採面積については, 各年度ごとに, 各演習林で伐採された林小班における個別の面積は, 資料として存在しているが, 集計して整理するまでにはいたっておらず, 今後の資料整備の項目である。

また, 1925年(昭和10年)から1945年(昭和25年)までの伐採量(材積)の単位は, ほとんどが石(こく)で示されている。その後, 1960年(昭和35年)までは石と‰で示され, それ以降は‰に統一されている。本資料の作成に当たっては, すべて, ‰に統一し, 1石を0.2783‰として換算した。

また, 収入金額については, デフレーター等を用いて, 相対的な評価ができるように換算する必要があるが, 今回は, そのままの金額で示している。

なお, 伐採量とあるのは, 1935年(昭和10年)から1960年(昭和35年)頃までの年報では, 各項目が立木材積か丸太材積かの記述がない箇所が多く, また, 関連する資料も少ないため明らかではない。しかし, 1961年(昭和36年)以降については他の資料(林産物処分簿, 伐採伺)等と参照した結果, 各演習林の表中項目覧の主産物, 副産物は立木材積で表し, 製品は丸太(素材)材積で整理されたものである。

3. 伐採量の推移について

表-2から表-9をもとに, 各演習林における年伐採量について整理したものを, 表-10に示す。また, 図-1に伐採量の推移を示す。明らかに, 戦前では, 樺太演習林の伐採量が大部分を占めていることがわかる。戦前の1938年の伐採量の減少の理由は現在のところ不明である。

戦後では, 全体として伐採量は減少傾向にあり, 最近の10年のあまりの傾向としては, 全期間を通してほぼ一定の低い伐採量で推移しているようである。また, 北海道演習林の伐採量は相対的に大きい, いくつかの波があるようである。1952年前後, 1965年前後, 1980年代に伐採量の「山」が見受けられる。1952年前後は, 北海道演習林の伐採量の増加, 1965年前後は, 宮崎演習林の伐採量の増加, 1980年代の「山」は, それほど明瞭ではないが, 演習林全体の増減の傾向が反映されているようである。この伐採量の推移は, 戦後の復興期の伐採量の増加, 1960年代拡大造林期, 1980年代バブル期の伐採量と関係があるのかどうか不明であるが, 伐採量の推移は興味ある問題といえる。

また, 図-2に戦前(1935年~44年)と戦後(1946年~2003年)の各演習林の合計の収入比較を図-3に戦後の各演習林における10年毎の伐採収入額の割合を示す。収入比較は, 全演習林合計収入額に対する割合で示した。図-2, 図-3によると, 戦前は, ほとんどが樺太演習林の収入であることがわかる。戦後では, 北海道演習林が40%以上の収入割合を占めている。さらに, 集計期間を10年ごとの期間に分けて, 伐採材積1‰あたりの価格(単価)の推移を図-4に示した。物価変動による補正をしていないので, 単価そのものの値による推移は考察できないが, 各演習林の相対的な比較は可能である。相対的な

比較では、福岡演習林の単価が高く、ついで宮崎演習林で、北海道演習林が低い。立木売却、天然林伐採、人工林伐採、伐採樹種などのさらに詳細な資料によって、その実態は明らかになるとと思われる。

このように各演習林の伐採量・収入額の推移などの簡単な比較によって興味ある問題も出てくる。

表-1 学事年報記載内容の一部

合 計	誤 伐 賠 償	林 産 物 品	林 産 物 品	林 産 物 品	計	副 産 物	計	主 産 物	項 目	(一) 収入関係表	昭和十年度学事年報		
											南鮮演習林		
		木炭波浅	木炭上浅	木炭小丸	椎茸	阿部楨木皮	熊笹	製炭材	用材	面積(町)	数量	金額	備考
	九二二〇	九二二〇			一二二五九〇〇〇	七六〇〇〇〇	三三三三八〇〇〇	一六〇八一〇	一九三三二七		八八石四八四	三三二円二九〇	
	九二二〇	九二二〇			一二二五九〇〇〇	七六〇〇〇〇	三三三三八〇〇〇	一六〇八一〇	一九三三二七		三九五二石八七六	二八八五五〇	
	九四石四八七	九四石四八七	三二七七俵	二〇五俵	三四四〇俵	八二俵	四二五盞	一八四二〇盞	九二束四七	四八三九石三六〇	二九四四六〇	二九四六〇	
	二八二六〇	二八二六〇	二七一九五四〇	一三五円六三〇	二五七八〇七〇	七七八四〇	二〇九二二〇	一五四四六〇	六一〇八四〇	六〇八四〇	二九四六〇	二九四六〇	
	三六三九円八六〇	三六三九円八六〇											

* 原本の記載内容を転載例示した



写真-1 学事年報

表-2 九州大学演習林における伐採量,面積及び収入額の集計表

樺太演習林:1935年~1943年

年 度	項 目		伐採面積 (ha)	伐採量(m ³)	収入額 (円)
1935	主産物	薪 材	207.82	5,355.33	2,795.39
1935	主産物	用 材	418.88	58,089.26	258,973.91
	小 計		626.70	63,444.59	261,769.30
1936	主産物	薪 材	387.40	3,656.59	2,202.40
1936	主産物	用 材	998.18	45,242.80	184,621.87
	小 計		1,385.58	48,899.39	186,824.27
1937	主産物	薪 材		2,991.63	2,141.70
1937	主産物	薪 材	61.25	971.24	671.13
1937	主産物	薪 材		92.68	14.85
1937	主産物	用 材	1,529.10	49,842.15	286,392.06
1937	主産物	用 材	10.62	243.06	542.72
1937	主産物	用 材	3.12	95.05	108.32
	小 計		1,604.09	54,235.81	289,870.78
1939	主産物	薪 材	5.12	2,550.89	1,364.10
1939	主産物	用 材	301.60	46.04	366,126.61
1939	主産物	用 材		2,642.50	17,062.40
1939	製 品	用 材		1,644.19	25,472.62
	小 計		306.72	6,883.62	410,025.73
1940	主産物	薪 材	17.20	1,641.10	897.26
1940	主産物	用 材	268.98	43,647.45	370,679.78
1940	主産物	用 材	168.50	1,533.42	11,549.36
1940	製 品	用 材	8.11	389.06	1,389.47
	小 計		462.79	47,211.03	384,515.87
1941	主産物	薪 材		4,142.10	3,025.83
1941	主産物	用 材	249.33	46,222.82	339,693.36
1941	主産物	用 材	392.51	3,038.13	19,829.17
1941	製 品	用 材		4,185.00	43,999.32
	小 計		641.84	57,588.05	406,547.68
1942	主産物	薪 材		1,718.27	1,095.04
1942	主産物	用 材	276.30	37,645.55	273,416.21
1942	主産物	用 材	189.08	1,831.85	11,695.42
1942	製 品	用 材		8,571.28	131,673.08
	小 計		465.38	49,766.95	417,879.75
1943	主産物	薪 材	36.60	1,273.62	756.45
1943	主産物	製 炭 材	37.93	2,565.79	460.97
1943	主産物	用 材	255.74	28,784.96	209,093.81
1943	主産物	用 材	193.57	2,580.77	16,289.81
1943	製 品	用 材		2,370.06	35,833.12
	小 計		523.84	37,575.20	262,434.16

(注) 伐採面積をhaに, 伐採量をm³に換算した。

表-3 九州大学演習林における伐採量、面積及び収入額の集計表

北鮮演習林:1935年~1944年

年度	項目		伐採面積 (ha)	伐採量(m ³)	収入額 (円)
1935	主産物	製炭材	8.15	434.14	334.00
1936	主産物	製炭材	0.72	31.16	16.80
1937	主産物	製炭材	181.11	83.49	45.00
1937	主産物	製炭材	152.03	75.41	48.78
1937	主産物	用材	196.03	105.71	303.87
	小計		529.17	264.61	397.65
1938	主産物	製炭材	1.81	95.34	50.69
1938	主産物	製炭材	4.47	358.74	322.25
1938	主産物	用材	3.01	31.48	183.28
1938	主産物	用材	12.30	255.61	762.33
1938	主産物	用材	1.95	190.87	740.71
1938	主産物	用材	1.24	29.34	138.52
	小計		24.77	961.38	2,197.78
1939	賠償金		3.08	51.90	130.40
1939	主産物	製炭材	1.95	161.23	144.84
1939	主産物	用材	12.03	771.92	3,468.95
	小計		17.06	985.05	3,744.19
1940	主産物	橋梁材	0.24	133.51	628.48
1940	主産物	製炭材	3.42	321.77	331.70
1940	主産物	用材	2.86	116.98	823.25
	小計		6.52	572.26	1,783.43
1941	主産物	鋏木	6.69	170.65	981.14
1941	主産物	製炭材	14.44	1,050.06	945.79
1941	主産物	販売用丸材	10.11	652.51	2,022.04
1941	主産物	用材	19.73	608.04	4,722.91
1941	製品	用材	3.58	741.95	17,115.85
	小計		54.55	3,223.21	25,787.73
1942	主産物	橋梁材	0.27	20.19	246.71
1942	主産物	製炭材	5.40	751.22	831.39
1942	主産物	電柱材	3.34	44.01	528.23
1942	主産物	販売用丸材	0.09	39.66	99.77
1942	主産物	用材	13.18	369.17	2,226.02
	小計		22.28	1,224.25	3,932.12
1943	主産物	供出用丸材	18.42	172.79	976.37
1943	主産物	橋梁材	0.12	9.60	55.24
1943	主産物	製炭材	3.28	218.18	241.47
1943	主産物	用材	1.34	111.30	980.20
1943	製品	用材		3,336.24	80,339.51
	小計		23.16	3,848.11	82,592.79
1944	主産物	供出用丸材	164.32	6,404.83	58,679.83
1944	主産物	航空機用材	1.11	31.07	195.42
1944	主産物	薪材	1.34	89.81	116.17
1944	主産物	製炭材	10.75	994.06	1,178.73
1944	主産物	用材	2.26	94.22	577.50
1944	製品	用材		983.39	54,311.01
	小計		179.78	8,597.38	115,058.67

(注) 伐採面積をhaに, 伐採量をm³に換算した。

表-6 九州大学演習林における伐採量,面積及び収入額の集計表
 糟屋演習林・福岡演習林:1935年~2003年

年 度	項 目		伐採面積 (ha)	伐採量(m ³)	収入額 (円)
1935	主産物	薪 材		75.82	67.22
1935	主産物	用 材	8.10	660.15	1,331.78
	小 計		8.10	735.97	1,399.00
1936	主産物	薪 材	3.03	106.46	95.64
1936	主産物	用 材	4.71	432.32	740.74
1936	主産物	用 材	0.02	14.71	27.35
	小 計		7.76	553.49	863.73
1937	主産物	薪 材	3.21	0.00	73.23
1937	主産物	用 材	6.85	0.00	1,402.09
	小 計		10.06	0.00	1,475.32
1938	主産物	薪 材	0.50	18.15	13.96
1938	主産物	用 材	2.33	374.32	747.74
	小 計		2.83	392.47	761.70
1939	主産物	薪 材	1.14	155.25	317.52
1939	主産物	用 材	0.36	76.47	341.42
	小 計		1.50	231.72	658.94
1940	主産物	薪 材		17.96	41.71
1940	主産物	用 材	4.50	278.00	2,059.62
	小 計		4.50	295.96	2,101.32
1941	主産物	薪 炭 材	0.79	65.75	142.77
	小 計		0.79	65.75	142.77
1942	主産物	用 材		188.01	1,307.59
1942	製 品	用 材		862.73	17.63
	小 計			1,050.74	1,325.22
1943	主産物	用 材		0.00	1,729.66
	小 計			0.00	1,729.66
1946	主産物	用 材		5,143.69	330,392.54
	小 計			5,143.69	330,392.54
1947	主産物	用 材		2,478.90	518,047.28
	小 計			2,478.90	518,047.28
1948	主産物	用 材	16.80	1,803.53	675,165.03
	小 計		16.80	1,803.53	675,165.03
1949	主産物	用 材	44.30	1,336.32	528,277.45
	小 計		44.30	1,336.32	528,277.45
1950	製 品	板 類		19.25	73,332.00
1950	主産物	用 材		2,314.56	565,582.00
	小 計			2,333.81	638,914.00
1951	製 品	板 類		47.07	217,997.00
1951	主産物	用 材		3,198.48	2,263,925.00
	小 計			3,245.55	2,481,922.00
1952	製 品	板 類		28.99	160,754.00
1952	主産物	用 材		1,887.69	2,506,521.00
	小 計			1,916.68	2,667,275.00
1953	製 品	板 類		32.52	263,814.00
1953	主産物	用 材		433.97	758,458.00
1953	製 品	用 材		85.81	238,700.00
	小 計			552.30	1,260,972.00
1954	製 品	板 類		21.12	148,082.00
1954	主産物	用 材		1,399.77	1,658,159.00
1954	製 品	用 材		647.81	1,275,080.00
	小 計			2,068.70	3,081,321.00

(注) 伐採面積をhaに, 伐採量をm³に換算した。

1955	製 品	板 類		32.59	230,957.00
1955	主 産 物	用 材		826.91	1,014,845.00
1955	製 品	用 材		48.97	174,263.00
	小 計			908.47	1,420,065.00
1956	主 産 物	用 材		3,295.44	3,914,768.00
1956	製 品	用 材		181.62	523,900.00
	小 計			3,477.06	4,438,668.00
1957	主 産 物	用 材		857.06	2,082,036.00
1957	製 品	用 材		83.55	4,946,880.00
	小 計			940.61	7,028,916.00
1958	主 産 物	薪 材		0.94	947.00
1958	主 産 物	用 材		583.91	1,317,057.00
1958	製 品	用 材		687.12	3,842,632.00
	小 計			1,271.97	5,160,636.00
1959	主 産 物	用 材		321.60	1,317,057.00
1959	製 品	用 材		645.25	3,946,974.00
	小 計			966.85	5,264,031.00
1960	主 産 物	用 材		735.22	2,459,227.00
1960	製 品	用 材		408.66	2,945,881.00
	小 計			1,143.88	5,405,108.00
1961	主 産 物	用 材		749.13	1,893,548.00
1961	製 品	用 材		472.16	3,948,192.00
	小 計			1,221.30	5,841,740.00
1962	主 産 物	用 材		280.26	472,596.00
1962	製 品	用 材		7.67	36,231.00
	小 計			287.93	508,827.00
1963	主 産 物	用 材		141.84	730,100.00
1963	製 品	用 材		595.33	5,605,445.00
	小 計			737.17	6,335,545.00
1964	主 産 物	用 材		342.19	1,158,000.00
1964	製 品	用 材		557.86	4,113,000.00
	小 計			900.05	5,271,000.00
1965	主 産 物	用 材		493.01	2,474,901.00
1965	製 品	用 材		482.77	3,423,500.00
	小 計			975.78	5,898,401.00
1966	主 産 物	用 材		215.00	1,216,745.00
1966	製 品	用 材		9.00	50,556.00
	小 計			224.00	1,267,301.00
1968	主 産 物	用 材		670.12	2,803,500.00
1968	製 品	用 材		612.93	7,259,000.00
	小 計			1,283.04	10,062,500.00
1969	主 産 物	用 材		232.62	1,123,600.00
1969	製 品	用 材		401.60	4,691,000.00
	小 計			634.22	5,814,600.00
1970	主 産 物	用 材		393.94	836,500.00
1970	製 品	用 材		317.43	3,515,000.00
	小 計			711.37	4,351,500.00
1971	主 産 物	用 材		301.75	1,252,000.00
1971	製 品	用 材		629.43	4,584,000.00
	小 計			931.19	5,836,000.00
1972	主 産 物	用 材		462.14	1,439,000.00
1972	製 品	用 材		229.95	1,669,000.00
	小 計			692.09	3,108,000.00
1973	主 産 物	用 材		64.87	227,000.00
1973	製 品	用 材		316.43	3,131,000.00
	小 計			381.30	3,358,000.00

(注) 伐採面積をhaに、伐採量をm³に換算した。

1974	主産物	用材		40.21	120,000.00
	小計			40.21	120,000.00
1975	主産物	用材		632.87	1,569,000.00
1975	製品	用材		404.67	9,126,600.00
	小計			1,037.54	10,695,600.00
1976	主産物	用材		356.72	1,093,600.00
1976	製品	用材		490.36	14,991,000.00
	小計			847.08	16,084,600.00
1977	主産物	用材		1,471.44	1,730,000.00
1977	製品	用材		197.50	5,457,800.00
	小計			1,668.94	7,187,800.00
1978	主産物	用材		193.40	130,000.00
1978	製品	用材		549.24	15,912,600.00
	小計			742.64	16,042,600.00
1979	主産物	用材		162.95	109,000.00
1979	製品	用材		301.13	6,502,000.00
	小計			464.08	6,611,000.00
1980	主産物	用材		222.94	150,000.00
1980	製品	用材		313.77	12,524,000.00
	小計			536.71	12,674,000.00
1981	主産物	用材		63.09	11,000.00
1981	製品	用材		431.02	12,713,500.00
	小計			494.11	12,724,500.00
1982	主産物	用材		91.20	53,000.00
1982	製品	用材		374.02	8,049,000.00
	小計			465.22	8,102,000.00
1983	主産物	用材		74.84	62,000.00
1983	製品	用材		575.71	15,468,200.00
	小計			650.55	15,530,200.00
1984	主産物	用材		92.42	6,000.00
1984	製品	用材		69.15	2,330,000.00
	小計			161.57	2,336,000.00
1985	主産物	用材		147.74	120,000.00
1985	製品	用材		657.18	23,418,800.00
	小計			804.92	23,538,800.00
1986	製品	用材		552.43	16,990,100.00
	小計			552.43	16,990,100.00
1987	製品	用材		455.95	18,892,200.00
	小計			455.95	18,892,200.00
1988	主産物	用材		250.66	155,000.00
1988	製品	用材		573.54	28,528,480.00
	小計			824.20	28,683,480.00
1989	製品	用材		1,105.03	43,730,030.00
	小計			1,105.03	43,730,030.00
1990	主産物	用材		227.02	98,000.00
1990	製品	用材		547.69	23,500,900.00
	小計			774.71	23,598,900.00
1991	主産物	用材		256.63	615,000.00
1991	製品	用材		491.24	9,618,100.00
	小計			747.87	10,233,100.00
1992	主産物	用材		175.36	90,000.00
1992	製品	用材		537.66	18,286,700.00
	小計			713.02	18,376,700.00
1993	主産物	用材		120.88	190,000.00
1993	製品	用材		840.78	25,653,186.00
	小計			961.66	25,843,186.00

(注) 伐採面積をhaに、伐採量をm³に換算した。

表-7 九州大学演習林における伐採量,面積及び収入額の集計表

早良演習林・早良実習場:1935年~1999年

年 度	項 目		伐採面積 (ha)	伐採量(m ³)	収入額 (円)
1935	主産物	薪 材		21.11	47.94
1935	主産物	用 材		20.74	160.34
	小 計			41.85	208.28
1937	主産物	薪 材		18.12	40.68
1937	主産物	用 材		20.48	121.32
	小 計			38.60	162.00
1939	主産物	薪 材		15.20	39.94
1939	主産物	用 材		15.77	86.56
	小 計			30.97	126.50
1940	主産物	薪 材		4.01	10.00
1940	主産物	用 材		8.74	52.45
	小 計			12.75	62.45
1947	賠償金	誤 伐		3.55	448.48
1947	賠償金	盗 伐		0.64	119.55
1947	主産物	薪 材	0.20	1,273.62	18,474.87
1947	主産物	用 材	35.00	2,580.77	3,589.72
	小 計		35.20	3,858.58	22,632.62
1948	主産物	用 材	35.00	7.57	4,227.12
	小 計		35.00	7.57	4,227.12
1949	主産物	薪 材		1.95	446.54
1949	主産物	用 材	35.00	8.64	4,354.27
	小 計		35.00	10.59	4,800.81
1950	主産物	薪 材		1.93	674.00
1950	主産物	用 材	35.00	8.89	5,465.00
	小 計		35.00	10.82	6,139.00
1951	主産物	薪 材		8.39	8,451.00
1951	主産物	用 材		10.84	21,268.00
	小 計			19.23	29,719.00
1952	主産物	薪 材		8.67	8,857.00
1952	主産物	用 材		37.84	105,559.00
	小 計			46.51	114,416.00
1953	主産物	薪 材		5.07	3,644.00
1953	主産物	用 材		138.41	469,938.00
	小 計			143.48	473,582.00
1954	主産物	薪 材		12.02	10,678.00
1954	主産物	用 材		131.19	356,836.00
	小 計			143.21	367,514.00
1955	主産物	薪 材		4.42	4,853.00
1955	主産物	用 材		94.06	203,011.00
	小 計			98.48	207,864.00
1956	主産物	用 材		73.95	285,399.00
	小 計			73.95	285,399.00
1957	主産物	用 材		82.93	353,733.00
	小 計			82.93	353,733.00
1958	主産物	用 材		17.76	246,045.00
	小 計			17.76	246,045.00
1959	主産物	用 材		24.89	85,874.00
	小 計			24.89	85,874.00
1960	主産物	用 材		113.76	512,387.00
	小 計			113.76	512,387.00
1961	主産物	用 材		98.87	548,252.00

(注) 伐採面積をhaに, 伐採量をm³に換算した。

	小計			98.87	548,252.00
1962	主産物	用材		99.32	498,152.00
	小計			99.32	498,152.00
1963	主産物	用材		240.68	1,174,703.00
	小計			240.68	1,174,703.00
1964	主産物	用材		498.90	2,217,000.00
	小計			498.90	2,217,000.00
1965	主産物	用材		191.75	854,000.00
1965	製品	用材		2.69	15,600.00
	小計			194.44	869,600.00
1966	主産物	用材		160.22	1,155,600.00
	小計			160.22	1,155,600.00
1967	主産物	用材		165.25	733,800.00
	小計			165.25	733,800.00
1968	主産物	用材		39.69	171,300.00
	小計			39.69	171,300.00
1969	主産物	用材		63.75	246,500.00
	小計			63.75	246,500.00
1970	主産物	用材		66.10	257,000.00
	小計			66.10	257,000.00
1971	主産物	用材		440.79	1,944,000.00
	小計			440.79	1,944,000.00
1972	主産物	用材		1,224.40	4,979,000.00
	小計			1,224.40	4,979,000.00
1973	主産物	用材		471.96	2,074,000.00
	小計			471.96	2,074,000.00
1974	主産物	用材		119.63	480,000.00
	小計			119.63	480,000.00
1975	主産物	用材		273.33	943,000.00
	小計			273.33	943,000.00
1976	主産物	用材		106.03	343,000.00
	小計			106.03	343,000.00
1977	主産物	用材		58.36	141,000.00
	小計			58.36	141,000.00
1978	主産物	用材		89.45	43,500.00
	小計			89.45	43,500.00
1979	主産物	用材		103.43	41,000.00
	小計			103.43	41,000.00
1980	主産物	用材		144.69	49,000.00
	小計			144.69	49,000.00
1981	主産物	用材		46.39	3,500.00
	小計			46.39	3,500.00
1984	主産物	用材		973.20	102,000.00
1984	製品	用材		2.88	12,500.00
	小計			976.08	114,500.00
1985	主産物	用材		422.93	75,500.00
	小計			422.93	75,500.00
1986	主産物	用材		93.13	21,500.00
	小計			93.13	21,500.00
1987	製品	用材		82.36	340,000.00
	小計			82.36	340,000.00
1988	製品	用材		53.41	215,000.00
	小計			53.41	215,000.00
1989	製品	用材		77.36	323,000.00
	小計			77.36	323,000.00
1990	製品	用材		59.91	220,000.00

(注) 伐採面積をhaに、伐採量をm³に換算した。

表-8 九州大学演習林における伐採量,面積及び収入額の集計表

宮崎演習林:1940年~2003年

年 度	項 目	伐採面積 (ha)	伐採量(m ³)	収入額 (円)
1940	主産物 用 材	5.92	50.64	70.97
	小 計	5.92	50.64	70.97
1949	主産物 薪 材	0.51	69.71	4,558.91
	小 計	0.51	69.71	4,558.91
1954	製 品 用 材		2.64	17,319.00
	小 計		2.64	17,319.00
1961	主産物 用 材		3,222.57	7,008,800.00
	小 計		3,222.57	7,008,800.00
1962	主産物 用 材		3,082.95	1,750,020.00
	小 計		3,082.95	1,750,020.00
1963	主産物 用 材		1,013.58	1,546,972.00
	小 計		1,013.58	1,546,972.00
1964	主産物 用 材		22.66	17,090.00
1964	製 品 用 材		1,480.48	8,648,800.00
	小 計		1,503.14	8,665,890.00
1965	主産物 用 材		3,491.72	3,789,000.00
1965	製 品 用 材		1,914.71	11,331,335.00
	小 計		5,406.43	15,120,335.00
1966	主産物 用 材		56.06	93,063.00
1966	製 品 用 材		3,710.56	26,227,902.00
	小 計		3,766.62	26,320,965.00
1967	主産物 薪 材		9.20	10.00
1967	製 品 用 材		3,523.92	22,212,010.00
	小 計		3,533.12	22,212,020.00
1968	製 品 用 材		4,378.67	26,392,126.00
	小 計		4,378.67	26,392,126.00
1969	製 品 用 材		4,444.73	28,220,278.00
	小 計		4,444.73	28,220,278.00
1970	製 品 用 材		4,433.63	28,719,850.00
	小 計		4,433.63	28,719,850.00
1971	製 品 用 材		3,607.68	22,889,650.00
	小 計		3,607.68	22,889,650.00
1972	製 品 用 材		3,431.57	21,934,600.00
	小 計		3,431.57	21,934,600.00
1973	製 品 用 材		2,698.54	30,952,692.00
	小 計		2,698.54	30,952,692.00
1974	製 品 用 材		1,186.99	15,794,320.00
	小 計		1,186.99	15,794,320.00
1975	製 品 用 材		1,564.85	16,830,580.00
	小 計		1,564.85	16,830,580.00
1976	製 品 用 材		1,196.54	14,432,522.00
	小 計		1,196.54	14,432,522.00
1977	製 品 用 材		1,430.02	19,612,088.00
	小 計		1,430.02	19,612,088.00
1978	製 品 低 質 材		673.69	5,252,633.00
1978	製 品 用 材		516.04	9,986,100.00
	小 計		1,189.73	15,238,733.00
1979	製 品 低 質 材		1,088.39	8,740,854.00
1979	製 品 用 材		404.65	9,910,000.00
	小 計		1,493.04	18,650,854.00
1980	主産物 用 材		538.86	7,450,000.00

(注) 伐採面積をhaに, 伐採量をm³に換算した。

1980	製 品	用 材		316.71	9,264,414.00
	小 計			855.57	16,714,414.00
1981	製 品	用 材		1,297.88	15,273,531.00
	小 計			1,297.88	15,273,531.00
1982	主 産 物	用 材		396.26	2,878,000.00
1982	製 品	用 材		1,620.28	25,488,801.00
	小 計			2,016.54	28,366,801.00
1983	主 産 物	用 材		865.22	7,038,800.00
1983	製 品	用 材		761.90	8,286,295.00
	小 計			1,627.12	15,325,095.00
1984	主 産 物	用 材		84.42	370,000.00
1984	製 品	用 材		968.59	14,996,800.00
	小 計			1,053.01	15,366,800.00
1985	主 産 物	用 材		350.40	420,000.00
1985	製 品	用 材		1,206.63	16,640,605.00
	小 計			1,557.03	17,060,605.00
1986	主 産 物	用 材		87.76	225,000.00
1986	製 品	用 材		1,253.74	14,381,088.00
	小 計			1,341.50	14,606,088.00
1987	製 品	用 材		1,874.94	23,655,359.00
	小 計			1,874.94	23,655,359.00
1988	主 産 物	用 材		603.55	3,888,000.00
1988	製 品	用 材		1,448.71	22,557,666.00
	小 計			2,052.26	26,445,666.00
1989	製 品	用 材		33.30	968,000.00
	小 計			33.30	968,000.00
1990	製 品	用 材		1,428.94	22,505,448.00
	小 計			1,428.94	22,505,448.00
1991	製 品	用 材		569.58	8,123,500.00
	小 計			569.58	8,123,500.00
1992	製 品	用 材		604.61	7,605,000.00
	小 計			604.61	7,605,000.00
1993	製 品	用 材		36.80	514,060.00
	小 計			36.80	514,060.00
1994	製 品	用 材		455.52	6,596,000.00
	小 計			455.52	6,596,000.00
1995	製 品	用 材		386.13	7,956,000.00
	小 計			386.13	7,956,000.00
1996	製 品	用 材		553.83	16,488,000.00
	小 計			553.83	16,488,000.00
1997	製 品	用 材		1,109.12	14,428,000.00
	小 計			1,109.12	14,428,000.00
1998	製 品	用 材		463.99	12,621,000.00
	小 計			463.99	12,621,000.00
1999	主 産 物	用 材		121.82	40,000.00
1999	製 品	用 材		744.35	11,658,903.00
	小 計			866.17	11,698,903.00
2000	製 品	用 材		1,012.75	9,844,800.00
	小 計			1,012.75	9,844,800.00
2001	製 品	用 材		915.06	11,181,000.00
	小 計			915.06	11,181,000.00
2002	製 品	用 材		815.95	9,833,885.00
	小 計			815.95	9,833,885.00
2003	製 品	用 材		794.11	11,666,000.00
	小 計			794.11	11,666,000.00

(注) 伐採面積をhaに、伐採量をm³に換算した。

表-9 九州大学演習林における伐採量,面積及び収入額の集計表

北海道演習林:1949年~2003年

年 度	項 目	伐採面積 (ha)	伐採量(m ³)	収入額 (円)
1949	主産物 製炭材	56.20	5,669.43	692,722.01
1949	主産物 用材	42.58	1,280.78	347,880.52
	小 計	98.78	6,950.21	1,040,602.53
1950	主産物 製炭材		7,046.56	1,534,311.00
1950	主産物 用材	124.70	4,029.91	2,509,294.00
	小 計	124.70	11,076.47	4,043,605.00
1951	主産物 薪材		2,602.96	371,998.00
1951	主産物 製炭材		2,721.31	978,589.00
1951	主産物 用材		2,083.73	3,571,816.00
	小 計		7,408.00	4,922,403.00
1952	主産物 薪材		9,166.95	1,304,289.00
1952	主産物 製炭材		2,557.03	558,272.00
1952	主産物 用材		2,341.27	2,778,536.00
1952	製品 用材		1,321.12	7,088,292.00
	小 計		15,386.37	11,729,389.00
1953	主産物 薪材		11,176.03	3,201,683.00
1953	主産物 用材		1,271.56	2,998,490.00
1953	製品 用材		1,254.43	8,124,973.00
	小 計		13,702.02	14,325,146.00
1954	主産物 薪材		6,736.62	1,843,379.00
1954	製品 枕木		5,937.80	6,982,968.00
1954	製品 用材		1,438.84	10,269,000.00
	小 計		14,113.26	19,095,347.00
1955	主産物 薪材		489.23	155,182.00
1955	製品 枕木		715.78	1,934,000.00
1955	主産物 用材		50.24	20,066.00
1955	製品 用材		1,267.73	8,570,000.00
	小 計		2,522.98	10,679,248.00
1956	主産物 薪材		4,544.18	928,033.00
1956	製品 枕木		260.11	870,500.00
1956	主産物 用材		3.52	1,832.00
1956	製品 用材		865.32	4,699,800.00
	小 計		5,673.13	6,500,165.00
1957	主産物 薪材		972.42	389,695.00
1957	主産物 用材		20.56	7,612.00
1957	製品 用材		1,051.99	6,719,000.00
	小 計		2,044.97	7,116,307.00
1958	副産物		733.29	213,917.00
1958	主産物 薪材		1,912.03	635,177.00
1958	製品 枕木		253.08	780,000.00
1958	主産物 用材		312.04	639,303.00
1958	製品 用材		281.43	2,225,000.00
	小 計		3,491.87	4,493,397.00
1959	副産物		153.50	102,280.00
1959	主産物 薪材		2,744.89	664,324.00
1959	製品 枕木		147.31	650,000.00
1959	主産物 用材		241.39	370,344.00
1959	製品 用材		239.95	2,137,000.00
	小 計		3,527.05	3,923,948.00
1960	副産物		638.94	220,114.00
1960	主産物 薪材		2,312.62	1,050,746.00

(注) 伐採面積をhaに, 伐採量をm³に換算した。

1960	製 品	枕 木		82.02	360,000.00
1960	主 産 物	用 材		422.15	506,238.00
1960	製 品	用 材		287.02	3,242,000.00
	小 計			3,742.75	5,379,098.00
1961	副 産 物			390.62	171,872.00
1961	主 産 物	薪 材		1,105.45	492,302.00
1961	製 品	枕 木		90.03	377,000.00
1961	主 産 物	用 材		40.06	64,096.00
1961	製 品	用 材		357.31	2,423,900.00
	小 計			1,983.47	3,529,170.00
1962	副 産 物			515.28	110,417.00
1962	主 産 物	薪 材		5,908.20	1,785,295.00
1962	製 品	枕 木		168.01	666,000.00
1962	主 産 物	用 材		693.23	505,837.00
1962	製 品	用 材		194.63	1,260,000.00
	小 計			7,479.35	4,327,549.00
1963	副 産 物			1,282.00	230,760.00
1963	主 産 物	薪 材		4,885.00	1,908,340.00
1963	製 品	枕 木		580.00	2,262,000.00
1963	主 産 物	用 材		720.00	3,031,200.00
	小 計			7,467.00	7,432,300.00
1964	副 産 物			1,016.85	220,133.00
1964	主 産 物	薪 材		1,376.91	609,753.00
1964	製 品	枕 木		190.47	920,000.00
1964	主 産 物	用 材		641.18	928,505.00
1964	製 品	用 材		1,042.18	8,457,100.00
	小 計			4,267.58	11,135,491.00
1965	副 産 物			627.36	354,553.00
1965	主 産 物	薪 材		7,052.80	5,004,353.00
1965	製 品	枕 木		257.24	1,325,000.00
1965	主 産 物	用 材		317.39	900,832.00
1965	製 品	用 材		474.68	3,545,000.00
	小 計			8,729.47	11,129,738.00
1966	副 産 物			678.75	193,280.00
1966	製 品	枕 木		238.97	1,333,200.00
1966	主 産 物	用 材		2,331.51	2,507,400.00
1966	製 品	用 材		591.42	5,014,600.00
	小 計			3,840.65	9,048,480.00
1967	製 品	枕 木		189.02	1,112,500.00
1967	主 産 物	用 材		4,010.17	5,090,106.00
1967	製 品	用 材		552.47	4,869,000.00
	小 計			4,751.66	11,071,606.00
1968	副 産 物			878.10	199,838.00
1968	製 品	低 質 材		55.53	100,000.00
1968	製 品	枕 木		79.71	460,000.00
1968	主 産 物	用 材		5,384.71	6,614,297.00
1968	製 品	用 材		387.97	3,109,300.00
	小 計			6,786.02	10,483,435.00
1969	副 産 物			380.61	97,000.00
1969	主 産 物	用 材		3,771.97	5,729,192.00
1969	製 品	用 材		405.91	3,148,000.00
	小 計			4,558.49	8,974,192.00
1970	主 産 物	用 材		5,222.40	7,971,773.00
1970	製 品	用 材		22.27	85,000.00
	小 計			5,244.67	8,056,773.00
1971	主 産 物	用 材		5,509.25	8,500,500.00

(注) 伐採面積をhaに、伐採量をm³に換算した。

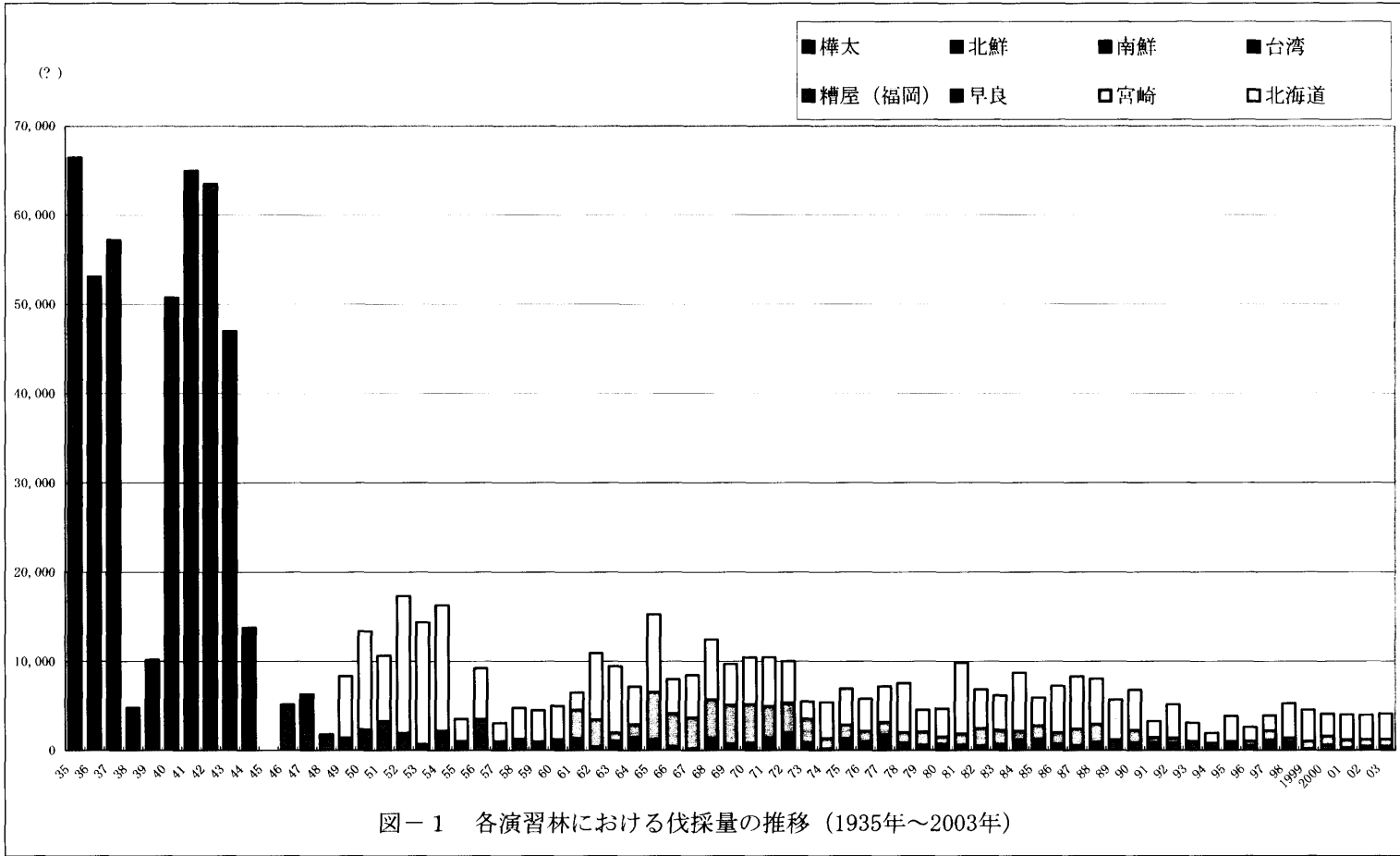
1972	主産物	用材		4,681.77	13,078,000.00
1973	主産物	用材		803.22	1,907,300.00
1973	製品	用材		1,158.94	9,821,000.00
	小計			1,962.16	11,728,300.00
1974	主産物	用材		3,276.60	16,830,000.00
1974	製品	用材		775.47	6,080,000.00
	小計			4,052.07	22,910,000.00
1975	主産物	用材		3,137.59	5,929,500.00
1975	製品	用材		925.02	5,780,000.00
	小計			4,062.61	11,709,500.00
1976	主産物	用材		2,945.00	9,802,400.00
1976	製品	用材		705.88	6,582,000.00
	小計			3,650.88	16,384,400.00
1977	主産物	用材		3,165.18	10,133,400.00
1977	製品	用材		883.64	6,460,000.00
	小計			4,048.82	16,593,400.00
1978	主産物	用材		3,471.36	7,078,000.00
1978	製品	用材		2,067.06	14,552,000.00
	小計			5,538.42	21,630,000.00
1979	主産物	用材		2,493.23	27,899,000.00
1980	主産物	用材		1,615.25	6,540,000.00
1980	製品	用材		1,536.01	22,660,000.00
	小計			3,151.26	29,200,000.00
1981	主産物	用材		6,759.24	27,023,300.00
1981	製品	用材		1,254.55	8,931,000.00
	小計			8,013.79	35,954,300.00
1982	主産物	用材		3,420.29	21,728,000.00
1982	製品	用材		945.88	9,580,000.00
	小計			4,366.17	31,308,000.00
1983	主産物	用材		3,103.02	35,290,000.00
1983	製品	用材		804.39	11,640,000.00
	小計			3,907.41	46,930,000.00
1984	主産物	用材		5,712.98	30,275,000.00
1984	製品	用材		845.89	11,301,000.00
	小計			6,558.87	41,576,000.00
1985	主産物	用材		2,428.01	13,359,500.00
1985	製品	用材		708.87	10,221,000.00
	小計			3,136.88	23,580,500.00
1986	主産物	用材		4,560.49	18,706,000.00
1986	製品	用材		705.08	8,113,000.00
	小計			5,265.57	26,819,000.00
1987	主産物	用材		5,211.08	34,670,000.00
1987	製品	用材		707.46	8,833,000.00
	小計			5,918.54	43,503,000.00
1988	主産物	用材		4,447.00	32,520,524.00
1988	製品	用材		699.36	8,855,000.00
	小計			5,146.36	41,375,524.00
1989	主産物	用材		3,646.87	33,946,893.00
1989	製品	用材		833.26	10,696,000.00
	小計			4,480.13	44,642,893.00
1990	主産物	用材		3,686.13	33,506,500.00
1990	製品	用材		852.64	11,511,000.00
	小計			4,538.77	45,017,500.00
1991	主産物	用材		1,173.45	1,324,000.00
1991	製品	用材		676.30	7,580,000.00
	小計			1,849.75	8,904,000.00

(注) 伐採面積をhaに、伐採量をm³に換算した。

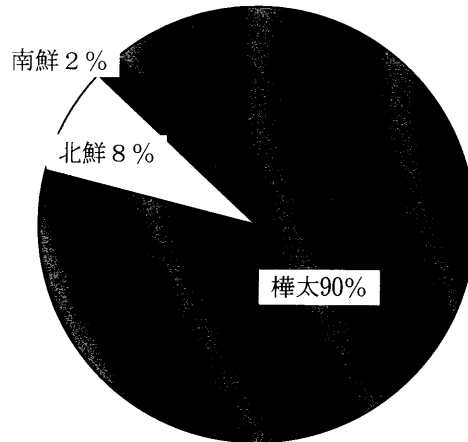
表-10 各演習林における伐採量の年度別集計表 (単位: m³)

	樺太	北 鮮	南 鮮	台 湾	糟屋(福岡)	早 良	宮 崎	北海道
35	63,445	434	1,373	433	736	42		
36	48,899	31	2,645	985	553			
37	54,236	265	2,662			39		
38		961	2,143	1,293	392			
39	6,884	985	1,680	373	232	31		
40	47,211	572	2,568	64	296	13	51	
41	57,588	3,223	3,613	484	66			
42	49,767	1,224	11,314	140	1,051			
43	37,575	3,848	5,492	67				
44		8,597	5,212					
45								
46					5,144			
47					2,479	3,859		
48					1,804	8		
49					1,336	11	70	6,950
50					2,334	11		11,076
51					3,246	19		7,408
52					1,917	47		15,386
53					552	143		13,702
54					2,069	143	3	14,113
55					908	98		2,523
56					3,477	74		5,673
57					941	83		2,045
58					1,272	18		3,492
59					967	25		3,527
60					1,144	114		3,743
61					1,221	99	3,223	1,983
62					288	99	3,083	7,479
63					737	241	1,014	7,467
64					900	499	1,503	4,268
65					976	194	5,406	8,729
66					224	160	3,767	3,841
67						165	3,533	4,752
68					1,283	40	4,379	6,786
69					634	64	4,445	4,558

70					711	66	4,434	5,245
71					931	441	3,608	5,509
72					692	1,224	3,432	4,682
73					381	472	2,699	1,962
74					40	120	1,187	4,052
75					1,038	273	1,565	4,063
76					847	106	1,197	3,651
77					1,669	58	1,430	4,049
78					743	89	1,190	5,538
79					464	103	1,493	2,493
80					537	145	856	3,151
81					494	46	1,298	8,014
82					465		2,017	4,366
83					651		1,627	3,907
84					162	976	1,053	6,559
85					805	423	1,557	3,137
86					552	93	1,341	5,266
87					456	82	1,875	5,919
88					824	53	2,052	5,146
89					1,105	77	33	4,480
90					775	60	1,429	4,539
91					748	117	570	1,850
92					713	66	605	3,786
93					962	17	37	2,057
94					357	26	456	1,093
95					606		386	2,854
96					495		554	1,568
97					630	493	1,109	1,704
98					466	444	464	3,911
1999					150	12	866	3,539
2000					604		1,013	2,515
01					255		915	2,862
02					406		816	2,756
03					466		794	2,881
04								



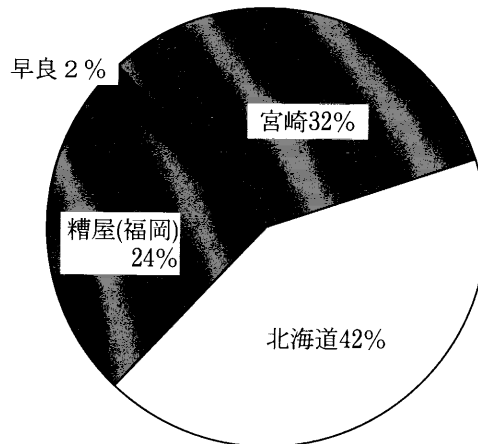
戦 前



戦前 (1935年～1944年) (円)

樺 太	北 鮮	南 鮮	台 湾
2,619,868	235,845	52,331	2,557
90%	8%	2%	Neglect

戦 後



戦後 (1946年～2003年) (円)

糟屋(福岡)	早良	宮崎	北海道
512,833,268	36,772,449	667,159,199	911,976,096
24%	2%	32%	42%

図－2 各演習林の収入額比較割合 (%)

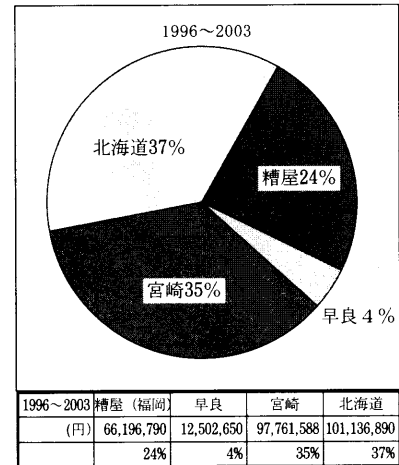
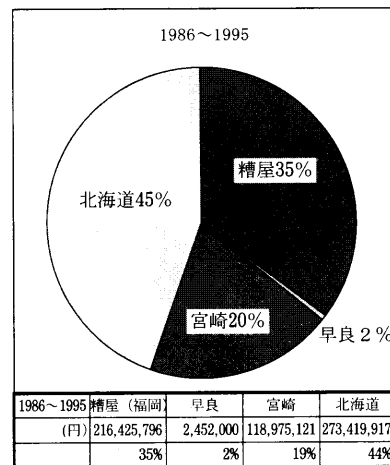
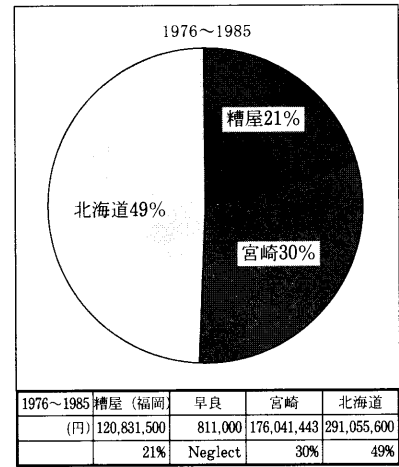
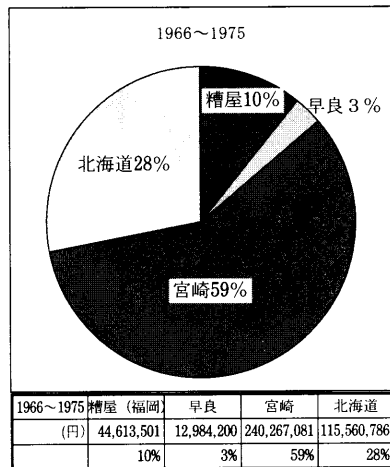
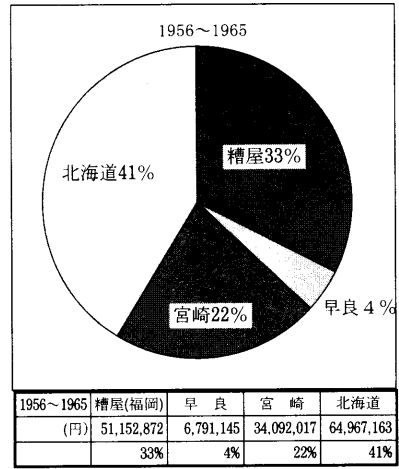
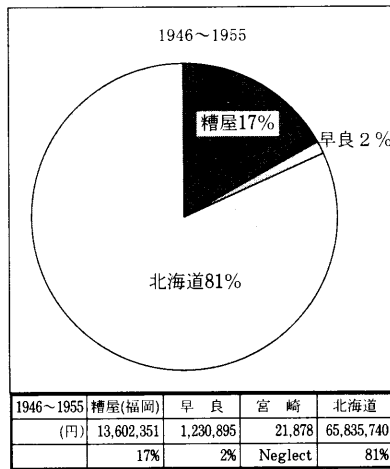


図-3 戦後における各演習林の10年毎収入額比較割合(%)

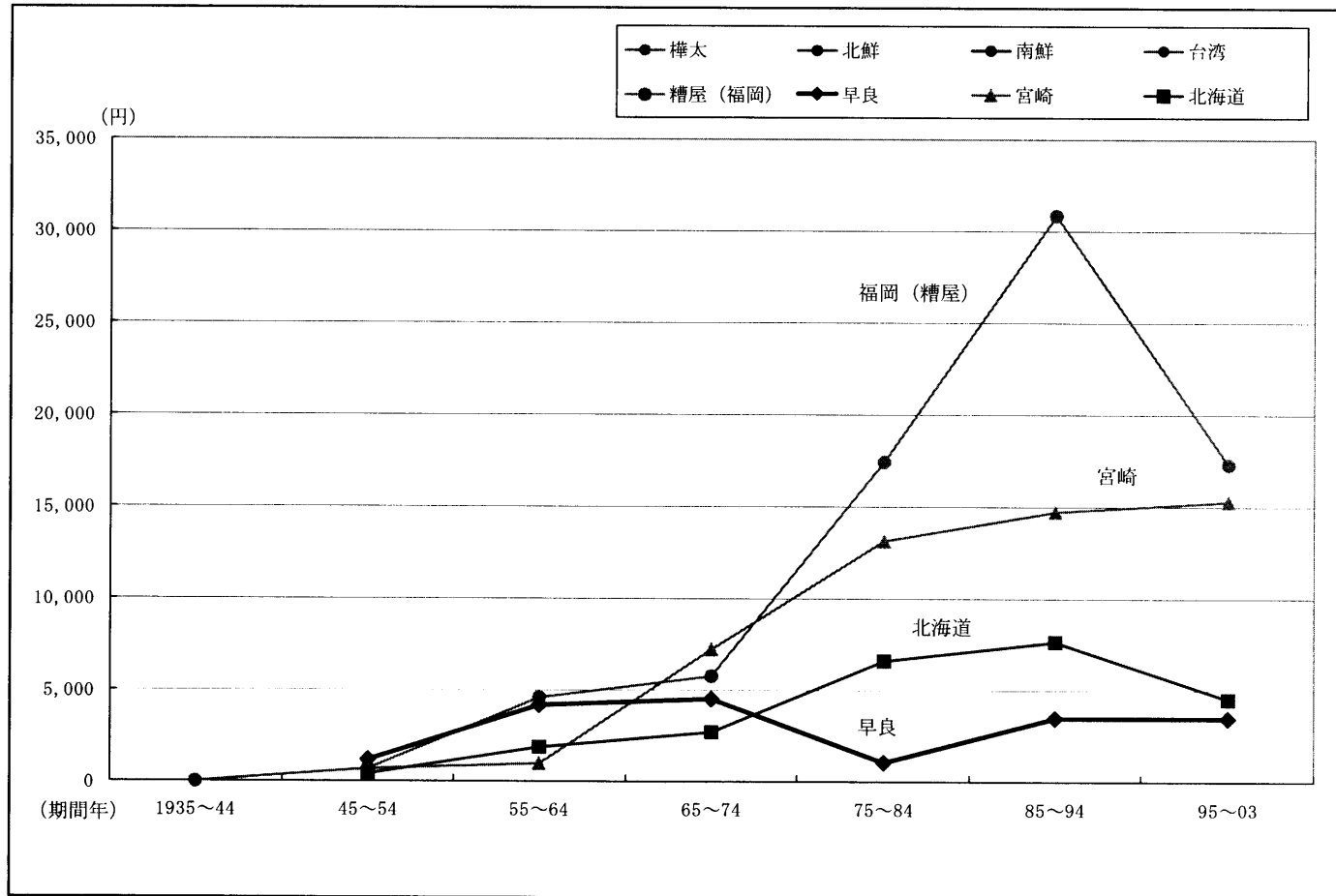


図-4 各演習林における材積1 m³あたりの単価の推移

4. おわりに

本資料は、現在まで、事務的に学事年報に伐採量、収入額として記載されていた記録を集計整理したものである。「演習林事業」として行われた伐採収入については、演習林の森林管理整備の考え方の推移とも関係して、その実態はきわめて興味深いものがある。また、伐採量の推移・収入額の推移については、さらに詳細な考察を進めていく必要がある。そのためには、今回集計整理した本資料を基に資料値を相対化し、木材価値等の変動の分析を行う予定である。

(2004年12月1日受付；2004年12月25日受理)